

政治を変える！ 変革のかなめに！！



国政報告 vol.2

衆議院議員

つみ 堤 かなめ

福岡市南区、春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、那珂川市、朝倉市、筑前町、東峰村の皆さま、こんにちは！日頃よりご支援ありがとうございます。

ロシア軍によるウクライナ侵略など国際情勢は緊迫化しており、悲惨なニュースに心を痛めておられる方も多いのではないのでしょうか。武力による領土の変更、民間人への攻撃など国際人道法違反は断じて許されません。平和を守り抜くため、また食糧やエネルギーなど「生活の安全保障」に、立憲民主党一丸となって取り組んでまいります。

初めての通常国会では、お寄せいただいた皆さまの熱い思いを胸に刻みながら、一つひとつ心を込めて質問を重ねました。その一部をご報告申し上げます。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。結びに、皆さまのご多幸を祈念申し上げます。

堤かなめ



5月17日 日本会議



国会での担当 / 党での役職

所属委員会

- 内閣委員会 ●地方創生に関する特別委員会

党の役職

- 政務調査会 会長補佐 ●つながる本部 事務局次長 ●国際局 副局長
- ジェンダー平等推進本部 事務局次長 ●SDGsに関する WT 事務局次長
- 災害・緊急事態局九州ブロック 副局長 ●公務員制度改革 PT 幹事

経歴

1983 KDD 国際電信電話(株) 勤務
 1993 九州国際大学講師
 (1998に助教授、2001に教授へ昇格)
 1995 カロリンスカ研究所(スウェーデン)客員研究員

2002 カル・ローハント大学(イリノイ)客員教授
 2010 参議院選挙出馬
 17万6149票獲得(福岡選挙区)
 2011 福岡県議選 初当選

2015 福岡県議選 2期目当選
 2019 福岡県議選 3期目当選
 2021 衆議院議員総選挙初当選
 12万5315票獲得(福岡5区)

学歴
 太宰府小 大野中卒
 牛頸小 筑紫丘高校卒
 大野南小卒 九州大学卒
 九州大学大学院修士課程修了
 (社会学専攻)

2月4日 内閣委員会

里親の拡充を！



堤かなめ

Q 愛着形成の重要性という観点から、「施設養育から家庭的養育へ」が世界的潮流である。しかし、日本の里親等委託率はわずか2割にとどまっている。児童相談所の予算拡大、乳児院の機能転化などが必要だが、今後どう進めるのか？

A 里親委託率の政府目標は、2020年度から、3歳未満は5年以内に75%、就学前は7年以内に75%、学童期以降は10年以内に50%となっており、しっかり取り組む。（佐藤英道 厚労副大臣）



2月16日 予算分科会

針摺交差点の安全対策に予算がつきました！



堤かなめ

Q 筑紫野市の針摺交差点は、「魔の交差点」と呼ばれており、一昨年は、人身事故全国ワースト1位であった。この交差点の安全強化は？

A 国土交通省として、技術的助言や必要な財政支援などを行い、福岡県等と連携して、針摺交差点の交通事故の防止に努める。（国交省参考人）



人身事故の多い筑紫野市針摺交差点
（手前はだんした季一郎市議）

2月16日 予算分科会

早期の九州北部豪雨災害からの復旧を！



堤かなめ

Q 国として、早期の復旧工事、流域治水、復興をどう支援するのか？

A 原形復旧（河川・砂防・道路）は、3月末までに完了予定。改良復旧は、対象河川100キロのうち、未完了40キロ残っている。うち6キロは、出水期までに完了予定。5キロは、来年3月までに完了予定。残り29キロは、早期完了に向け全力で対応する。砂防施設全56カ所のうち、未完了の27カ所は、来年3月までの完了を目指す。また、スピード感をもって流域治水を進める。復興に全力で取り組む！（斉藤 国交大臣）



中嶋玲子県議と、朝倉の災害復旧工事の現場にて

3月11日 内閣委員会

教職員の多忙化の解消を！



堤かなめ

Q 日本の公立小中学校の教員の勤務時間は、先進国最長。過労死ラインの月80時間を超えて働いている教員は、小学校で3割、中学校で6割にも上っている。先生方を多忙にしている要因の一つが、学級規模の大きさ。1クラスの子どもの数は、先進国で2番目に多い。EU加盟22カ国の平均は20人。教員の増員とスクール・ソーシャルワーカー、カウンセラー、サポートスタッフの拡充が必要では？

A 教職員定数の改善に取り組んでまいりたい。サポートスタッフの配置の充実に取り組む。（文科省参考人）

地産地消・オーガニック給食の推進を！



堤かなめ

Q 日本の食料自給率は4割、先進国で韓国に次いで2番目に低い。昨年5月農水省「みどりの食料システム戦略」では2050年までに、①化学農薬を50%減らす②化学肥料を30%減らす③有機耕地面積を、現在の1%から25%にという意欲的な目標値を打ち出した。これを達成するには、まずは地産地消、できればオーガニック（有機無農薬）の学校、保育園・幼稚園、病院、福祉施設などの給食を広めるべきでは？

A しっかり地元と連携して進める。農水省は市町村が中心となって取り組む有機オーガニック・ピレッジを2025年までに100カ所支援すると公表している。こうした取り組みをしっかりと支援していく。（下野 農水政務官）



堤かなめ

Q 筑紫野市で就労継続A型とB型を運営され、有機農業に取り組んでいるY氏に話を聞いた。引きこもりや精神疾患・知的障がいのある方など、いまの社会で生きづらさを感じている方々が有機農業に参加すると、自然の中で身を置き、発芽して成長していく植物を見守り、育った野菜をたっぷり食べることで、「自分は生きていいんだろうか」と思っていた人たちが、みるみるうちに元気になっていく。また、安定的に野菜を購入してくれる学校給食との連携などによりB型の工賃が平均7万円前後（全国平均は約1万5千円）になっているとのこと。このような「農福連携」をもっと進めては？

A 有機栽培において農福連携に取り組む事例について、その周知に努めてまいる。（下野 農水政務官）



猫の目農政？

column
まほろば

昨年10月の総選挙において自民党は、「水田フル活用予算は責任をもって恒久的に確保する」としていましたが、総選挙直後には、「今後5年間、一度も水を張らない農地は交付対象外」などと絞り込まれたのです。

この突然の見直しに現場は大混乱。農民連と農民連ふるさとネットワークは、1月26日、農水省に対し、「生産調整に協力し、転作作物の生産拡大に取り組んでいる農家に対する重大な裏切りであり、水田・日本農業を維持できなくさせるもの」として、見直しの撤回を求めたとのこと。

立憲民主党は、水田活用の直接支払交付金について、主食用米からの転作を行った農家の所得を補償する議員立法を提出しています。肥料、資材、燃料などの高騰に苦しむ農家経営の支援にも取り組みます。

美味しい給食に！

column
まほろば

全国的には、およそ9割の中学校でパンまたはごはん・おかず、ミルクが揃った「完全給食」となっています。共働き家庭が現在7割と年々増えるなか、「完全給食にしてほしい」という声が高まってきています。

また、成長期の子どもたちには、栄養たっぷりで美味しい給食、安全安心な給食を食べさせてあげたいものです。実は、「オーガニックは高いので給食には無理」と思っていました。でも、近くの農家さんが作ってくれた野菜は、運賃も安く新鮮だし、旬の野菜をたっぷり使う献立にすれば、かえって安くなると知りました。

これまでの「献立ありき」から、まず農家の方と話し合っただけで献立を決めるように変えれば、地産地消で、できればオーガニックの給食も夢ではありません。福岡5区で、全国で、「地産地消・オーガニック給食」を広めていきたいと思っています。

党員募集のお知らせ

立憲民主党福岡5区総支部では、党の活動にご賛同・ご協力いただける党員（年4千円）/協力党員（サポーター・年2千円）を募集しております。右記事務所にご連絡いただけますと幸いです。

立憲民主党
福岡5区総支部

■福岡事務所
〒818-0072 福岡県筑紫野市二日市中央2丁目7-17-2F
TEL 092(409)0077 FAX 092(409)0088

■東京事務所
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館312号室
TEL 03(3508)7062 FAX 03(3508)3039

質問(13回)

第208回通常国会が、2022年1月17日から、6月15日まで開催されました。以下のとおり、5カ月で13回質問いたしました。

2月4日内閣委員会	子ども政策予算倍増、里親の拡充★
2月16日予算分科会	針擦交差点安全対策、復旧復興★
3月4日内閣委員会	子ども政策予算倍増、里親の拡充★
3月11日内閣委員会	教員の超勤削減、20人学級の推進
3月16日内閣委員会	キャッシュレス法、国家公安委員会のあり方
3月25日内閣委員会	経済安保法案の問題点
4月22日内閣委員会	AV強要、性暴力の根絶
4月28日内閣委員会	参考人質疑 子どもの権利委員会の設置
4月28日地方創生特別委員会	地産地消・オーガニック給食の推進★
5月11日内閣委員会	保育・幼児教育環境の改善
5月13日内閣委員会	法案討論
5月17日本会議	法案討論
5月25日内閣委員会	法案質疑

★は中面にやり取りの一部を掲載

*その他、「インボイス制度廃止法案」「コロナ債務減免法案」など、立憲民主党が提出した法案については、https://cdp-japan.jp/visions/submission_bills をご参照ください。

質問主意書

1月21日 自立援助ホームに関する質問主意書



提出法案

提出者として関わった法案は次のとおりです。

コロナ特別給付金法案
(非課税世帯、大幅減収世帯に1人10万円支給)

子ども給付金全額現金給付可能法案
(→政府、クーポン撤回)

コロナ困窮労働者給付金法案
(ワーキングプア世帯に10万円支給)

保育士・幼稚園教諭等処遇改善法案
(保育所、幼稚園、認定こども園、学童保育、児童養護施設、乳児院等で働く全ての職員に、月額1万円上乗せ)

成瀬えみ市議と、
アマカス前にて
福岡市南区の



原竹岩海県議 白石卓也市議と、
JR二日市駅にて



内野あきひろ市議と、春日市
ふれあい文化センターにて



わたなべ美穂県議と、太宰府
のプラム・カルコアにて



活動
地元での

